

○特別研究科目

授業科目	指導教授	目標、授業内容・方法、授業計画、成績評価基準	単位
公衆衛生学	上田 豊 武田 好史	<p>(目標) 子宮頸がんの予防に重要な HPV ワクチンや子宮頸がん検診などについて理解を深め、課題の抽出やその解決に向けた対策を打ち出す。</p> <p>(授業内容・方法) 子宮頸がんや、その対策としての HPV ワクチンや子宮頸がん検診についての基礎的事項や最新情報を提供する。その上で、実際上の問題点や課題を整理する。</p> <p>(授業計画) 最初に、課題を抽出できるための知識の習得を図る。文献的な考察なども指導し、課題の整理を図る。その上で、その解決に向けた方法などを検討し、実践を試みる。</p> <p>(成績評価基準) 出席度やレポートなどにより総合的に評価し、優・良・可・不可の評点で可以上に単位を認める。</p>	8
人体病理学	村田 晋一	<p>(目標) 病理形態学的解析法や蛍光特性を利用した解析法について学ぶ。</p> <p>(授業内容・方法) 最新の顕微鏡的技術やコンピュータ手法、あるいは FISH 法や FRET 法などの蛍光特性を用いた手法を学ぶ。</p> <p>(授業計画) 各院生の研究内容に合わせて行う。</p> <p>(成績評価基準) 出席度やレポートなどにより総合的に評価し、優・良・可・不可の評点で可以上に単位を認める。</p>	8